

いしずえ

礎

## 茨城県民間保育協議会青年部

## ■部長挨拶■

茨城県民間保育協議会青年部部长 藤崎 貴英  
(北浦保育園・いなほブロック)



はじめに、この度の東日本大震災で被災されましたみなさま方にお見舞いを申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

茨城県民間保育協議会青年部員の皆様には日頃より大変お世話になっております。

本年度より青年部長を仰せつかりました、今年度で青年部活動15年目を迎えますいなほブロック 行方市北浦保育園の藤崎貴英と申します。

さて、今期最初の全体会において示させていただいた活動指針でもお伝えしました通り、一期二年の一年目活動テーマを『青年部の存在意義』とし、制度改革論議で揺れ動く現在(いま)、我々青年部が出来得ることとは何なのか?変えなければならない部分と変えてはならない部分のボーダーラインを見極めながら、単に感情論で反対をするのではなく、純な愛情と和の精神を持ち続け、全ての子育て家庭にとってより良い子育て環境について公平な目線で模索、発見、そして提示をすることができるよう、このテーマを据えた次第であります。

そのような中、これまでの三委員会体制から内規第12条の2を適用して『渉外委員会』を立ち上げ、四委員会体制へといたしました。新しい動きや発見を目的とし、元々在った三委員会にはこれまでの活動を踏襲していただきながらも過去に拘ることのない、委員長をはじめとする委員各位による自由な発想での委員会活動をまた、渉外委員会においては、青年部枠を超えたダイナミックな活動展開を図って頂きたいと考えます。

待機児童を抱える地域、少子化を危惧する地域、この両域で汗水流す青年部メンバーが、そして保育所を利用する子ども、保護者、そして何より地域で輪を成す世代を超えた全ての人間(ひとたち)がいつでもいつまでも笑顔でいられことを祈りながら。

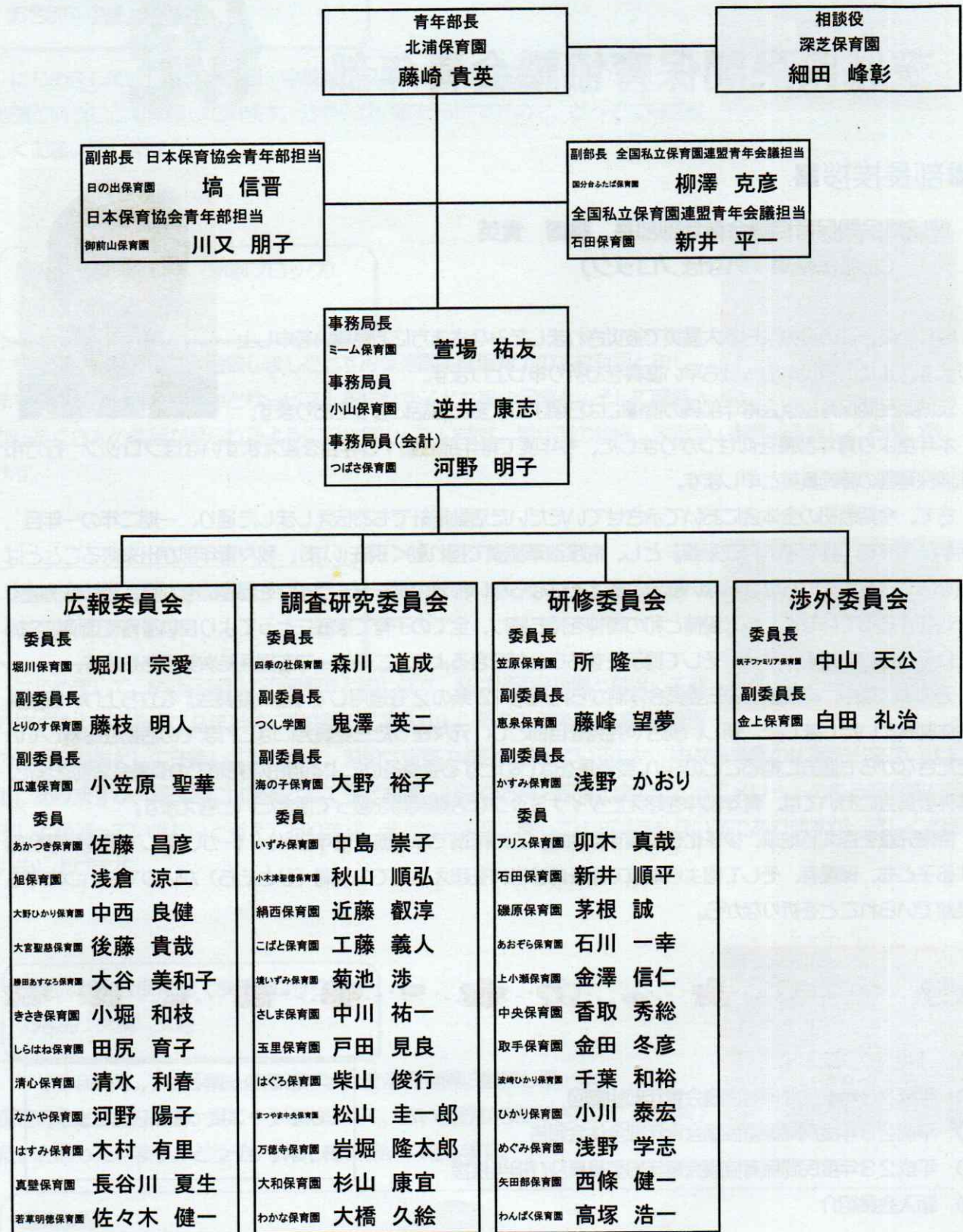
## ☆ トピックス ☆

- 平成23年度民間保育協議会青年部除組織図
- 平成23年度民間保育協議会青年部全体会報告
- 平成23年度民間保育協議会青年部委員長及び担当挨拶
- 新入会員紹介

エコ活動の一環として、両面印刷、NO ホチキスにて配布いたします。御了承下さい。



# 平成23年度 茨城県民間保育協議会青年部 組織図



**広報委員会**

委員長  
堀川 宗愛  
堀川保育園

副委員長  
藤枝 明人  
とりのす保育園

副委員長  
小笠原 聖華  
瓜連保育園

委員

佐藤 昌彦  
あかつき保育園

浅倉 涼二  
旭保育園

中西 良健  
大野ひかり保育園

後藤 貴哉  
大宮聖徳保育園

大谷 美和子  
藤田あすなろ保育園

小堀 和枝  
きさき保育園

田尻 育子  
しらはね保育園

清水 利春  
清心保育園

河野 陽子  
なかや保育園

木村 有里  
はすみ保育園

長谷川 夏生  
真壁保育園

佐々木 健一  
若草明徳保育園

**調査研究委員会**

委員長  
森川 道成  
四季の社保育園

副委員長  
鬼澤 英二  
つくし学園

副委員長  
大野 裕子  
海の子保育園

委員

中島 崇子  
いずみ保育園

秋山 順弘  
小木津聖徳保育園

近藤 叡淳  
網西保育園

工藤 義人  
こぼと保育園

菊池 涉  
境いずみ保育園

中川 祐一  
さしま保育園

戸田 見良  
玉里保育園

柴山 俊行  
はぐろ保育園

松山 圭一郎  
まつやま中央保育園

岩堀 隆太郎  
万徳寺保育園

杉山 康宜  
大和保育園

大橋 久絵  
わかな保育園

**研修委員会**

委員長  
所 隆一  
笠原保育園

副委員長  
藤峰 望夢  
恵泉保育園

副委員長  
浅野 かおり  
かすみ保育園

委員

卯木 真哉  
アリス保育園

新井 順平  
石田保育園

茅根 誠  
磯原保育園

石川 一幸  
あおぞら保育園

金澤 信仁  
上小瀬保育園

香取 秀総  
中央保育園

金田 冬彦  
取手保育園

千葉 和裕  
波崎ひかり保育園

小川 泰宏  
ひかり保育園

浅野 学志  
めぐみ保育園

西條 健一  
矢田部保育園

高塚 浩一  
わんぱく保育園

**渉外委員会**

委員長  
中山 天公  
親子ファミリア保育園

副委員長  
白田 礼治  
金上保育園



## 平成23年度民間保育協議会青年部全体会報告

青年部全体会は、5月13日役員会に引き続き、実施された。

平成23年度は、新たな体制のスタートを切るべく、決算予算通常議事に加え、部長や渉外委員会の承認及び作成された青年部内規が披露された。

今年度は、今までの3委員会以外に、青年部の存在意義を内外に広く伝えていくために、新しく渉外委員会を設け4つの委員会でスタートした。

新部長を始め、各委員会委員長も挨拶の中で、今年度の各々の抱負を語り、そのモチベーションの高さを彷彿とさせた。



## 平成23年度民間保育協議会青年部執行部挨拶

### ■副部長■

日本保育協会青年部担当 塙 信晋  
(日の出保育園・いなほブロック)



茨城県民間保育協議会青年部副部長兼日本保育協会青年部担当の塙信晋と申します。今期は藤崎部長のもと「青年部の存在意義」をテーマに活動させていただきます。また、保育・制度と著しく変化する現在の状況を踏まえ、青年部の方向性を示すべく日本保育協会・日本保育協会青年部からの情報を県のメンバーになるべく知ってもらえるよう、活動してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

全国私立保育園連盟青年会議担当 柳澤 克彦  
(国分台ふたば保育園・いしおかブロック)



今年新たに茨城県民間保育協議会青年部副部長兼公益社団法人全国私立保育園連盟青年会議茨城県代表幹事の担当をさせていただきます柳澤克彦と申します。

前担当の工藤先生の後を引き継ぎ、新部長の藤崎先生のもと「青年部の存在意義」をテーマに基づき、精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

この一年間、子どもたちに最善の幸せを求め、青年部の皆様に出ただけ多くの情報をいち早くお伝えし、より良い保育の向上を推進できるよう活動して行きたいと思います。



## ■ 委員会 ■

### 調査研究委員長 森川 道成 (四季の杜保育園・県央ブロック)



藤崎新体制の強力な方針のもと、調査研究委員会としては、青年部テーマについて再考し、「結果（答え）を出せる」内容へと深化していける活動を行ってまいります。

上記のコンセプトを踏まえつつ、また、親会、および執行部の意向をくみ取りながらも「従来の方式」にとらわれることなくメンバーの皆さんと議論を深め、抜本的な取り組みの見直しから始めていきたいと思えます。

長引く不況・財政再建を背景に地方分権（いい話ばかりではない）が加速化していくこれからの地域社会において、もともと狭い範囲でのサービスを展開している保育園が各自治体の中でどのように存在感を発揮していくのか・・・。

そのひとつにわれわれのような後継者といわれる人間が、社会に対して問題意識を持ち、それを解決していくための努力をすることが挙げられるのではないのでしょうか。そのためのスキルアップの一環であると、委員会活動を理解していただき、お世辞にも自園の運営に直結するとは言えないこの活動を充実したものにしていきます。

### 研修委員長 所 隆一 (笠原保育園・水戸ブロック)



青年部全員がそれぞれ各委員会へ所属することが決定した今、所属委員会へ「所属しても忙しくて参加できるかな？」ではなく「スケジュールを調整して参加してみようかな！」と、とりあえずやってみることが重要だと思います。

研修委員会では今期も保育士を対象とした研修を1月に実施するにあたり委員全員が団結し、準備を進めることにより同じ目標に向かう仲間作りや意見交換または各市町村の保育に関する考えを比較しながら各保育園の交流ができれば素晴らしいと思っています。

随時、研修委員会を開催して参りますので、一人でも多く皆様にご参集していただき、各市町村での使用できる会場の情報を教えて頂きたいと思えます。よろしくお願いたします。



## 広報委員長 堀川 宗愛

(堀川保育園・ひたちなかブロック)



青年部の活動は、傍らから見ていただけでは何もわからないことを日々実感しています。そして、組織を作り動かし続けるために必要なのはなんといっても人の力。ひとえに参加を、多くの人の参加を求めて『礎』を発信し続けます。青年部をもっともっと多くの人に知っていただき、理解をもって一緒に活動したいのです。決して一部の会員のものではないこの広汎な活動を『礎』を通じてわかっていただくこと、この「広報誌」たる役割を再認識して今年度も積極的に取材を進めます。新体制のもと一委員会として青年部の裾野を広げる一役を担う所存です。

## 渉外委員長 中山 天公

(筑子ファミリア保育園・筑西ブロック)



部長の「活気がある青年部にしよう」という熱い言葉に心打たれ、今年度より新しくできた渉外委員会の委員長を仰せつかりました筑子ファミリア保育園の中山です。私達、渉外委員会は特に「職員の資質の向上」、「保育内容の充実」に力を入れ、頼りになる副委員長の白田先生と共に、たくさんの仲間との情報交換ができる場所の提供、委員会同士のパイプ役、そして保育士の資質を上げるための新しい形の保育研修大会を計画しています。委員会メンバーは2名ですが、各委員会と力を合わせ頑張っていきたいと思いますので、皆様のご協力よろしくお願いたします。

## ■ 事務局 ■

### 事務局長 萱場 祐友

(ミーム保育園・県央ブロック)



部長の熱い思いと方針のもと、事務局は部長と一心同体の存在となり、部長が目指す方向に舵がとれるようその思いを理解し、各委員会と連携を取り、方針を具体化することが責務であると考えています。

青年部員約60名が、各々の思いや考えを忌憚なく発言出来る環境を作り、一丸となって県内の保育界を活性化出来るよう努力していきます。



## 新入部員紹介

園名：いずみ保育園（筑西ブロック）  
お名前：中島 崇子

はじめまして。いずみ保育園 中島崇子です。初めての保育園外での活動、勉強ということで緊張しています。分からない事だらけですので、どうぞご指導宜しくお願い致します。



園名：はすみ保育園（水郡ブロック）  
お名前：木村 有里

今年度から青年部に入会致しましたはすみ保育園主任保育士の木村有里と申します。我が園の理念『真心とサービス』を忘れず子ども達や保護者、そして職員からたくさんの笑顔が見られるように日々努力しています。青年部の皆様、御指導・御鞭撻を宜しくお願い致します。



園名：絹西保育園（常総ブロック）  
お名前：近藤 勲淳

はじめまして。絹西保育園の近藤勲淳と申します。私は絹西保育園と隣接しております浄土宗極楽寺に2年半前に副住職として入山し、その半年後より絹西保育園の非常勤職員として在籍しております。普段は東京の寺院に勤めているため、中々保育園の仕事を出来ない状況下にありますが、将来的には園長として子ども達・父兄の方々・保育士全てにとってメリットのある保育園を目指して頑張っていきたいと考えております。まだまだ保育に関しての知識等もない私ではありますが、宜しくお願い申し上げます。



園名：わかな保育園（水戸ブロック）  
お名前：大橋 久絵

はじめまして。大橋久絵と申します。わかな保育園に勤務し早…年。保育のことはもちろん、更に一步踏み出して、広い視野からたくさんのことを学びたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いたします。



### 編集後記

今回、被災地取材の号外を先に出す予定でしたが、編集が遅れ、礎と同封させていただきました。関係各園の皆様、深くお詫びさせていただきます。

〒310-8586 水戸市千波町1918 茨城県民間保育協議会青年部広報委員会発行